産技術ノウハウでシステム

コンピューターを独自の生

順調に推移している。これ

ンテック蘇州より優秀サプ

試作受注回復、

10年度

重産へ

㈱対松堂精工 代表取締役社長

対応する。代表取締役社長 の中国二工場を稼働、二〇 には日系企業からの需要に 国内本社工場と蘇州・深圳 の田中寛孝氏に聞いた。 への販売を強化し、将来的 〇八年にはベトナムに自社 上場を新設した。 上三四、 中国国内

製品について。 現在の製品用途は

ほどを占めていた自動車関 ど多分野にわたる。 二五% けを主力に、医療機器、自 連の受注量は落ちているも コンピューター周辺機器な 動車部品、産業用ロボット、 コピー機などの事務機器向 外工場で対応している。な 生産は国内、量産製品は海

基板実装の老舗である㈱ (愛知県豊川市 200五三 寛孝 である。 のの、 団地)が稼働。多品種少量の 省蘇州市)、ベトナム工場 国の深圳工場(広東省深圳 市宝安区)、蘇州工場(江蘇 して本社工場、海外では中 ハイズン市ダイアン工業 氏に聞 事務機器関連は好調 国内、海外工場の役 国内は本社に隣接



メーション)構築に取り組 三〇億円に達した。 し〇九年六月期の売上高は 田中 現在は二ラインが稼働 深圳工場の状況は。 施設規模は一万二

九一四㎡の敷地に二階建て

質と管理力を は、 考えている。 顧客が高く評 価した結果と 同社の品

ベ床面積六六○○㎡規模の 年に操業した蘇州工場は、 一万五〇〇〇。㎡の敷地に延

計一〇ラインとなった。 SMTラインを追加し、 建物。〇八年四月、九月に

は拡大する中国華南地

一〇〇人体制である。

場も好調です 開始した。建物は二万㎡の ㎡規模、管理者・スタッフ合 敷地に延べ床面積四一五四 電子回路実装基板の製造を

本人スタッフ八人、中国人 同社 区の需要に対応し、深圳工 場の生産能力を補完する役

品種少量短納期生産システ お、深圳工場は「對松堂香港 特徴に応じて、 ムを確立する。 社で直営である。 ループの一〇〇%出資子会 が運営し、両社は対松堂グ 松堂電子(蘇州)有限公司」 有限公司」、蘇州工場は「對 試作などに対応し、 本社工場について。 設計、検査治具開 ロボット、 生産品目の 円だったものが、 月期には約七○億円となり 売上高は、〇五年に四七億 置している。同工場を運営 四〇人、一般作業員は六四 ンを増設し、合計一二ライ する對松堂香港有限公司の 月現在で中国人スタッフは ン体制となった。 の日本人スタッフ八人を配 〇人、管理全般や技術顧問 一〇月に表面実装ライ

物である。〇八年四月、 延べ床面積六四〇〇㎡の建 〇九年四 スタッフ四〇人、一般作業 ものが、○九年六月期には 要生産品目は高密度多層S ハ一億円にアップした。同 億三五〇〇万点、売上高は 在の最大生産能力は月間一 回路基板の製造で、完全鉛 員五〇〇人体制である。 主 上場を運営する對松堂電子 〇五年に三七億円であった MD基板を主体とした電子 ノリー対応工場である。 ノン蘇州・キヤノンファイ (蘇州)有限公司は、キヤ

ど徹底 いる。 (〇八年度) を受賞するな 低的な高品質を保って ロジーズより品質金賞 カミノルタビジネステ

は。 対松堂ベトナム㈱の

場を建設、○八年一二月に 市ダイアン工業団地に新工 田中 ハノイ市郊外ハイズン 堂香港有限公司を通 巾に設立した。その後 〇七年五月、ハイ

なお、 負荷の軽減にも注力してい 要に対応する予定である。 面的に導入、環境に対する による基板実装ラインを全 した日系企業からの需 さらにハノイ地区に 新工場は無鉛はんだ

人材教育への取り組

ニアへの教育にも注力し、 これにより安全、品質、 マネジメント能力を高めて 得られた。また、海外エンジ スト面で大きな改善成果が 活動を活発に進めている。 ルアップを図り、各種改善 層別教育、職能別教育など みについて。 田中 4として全社員のレベ 新入社員教育、

> 一番厳しい時期であった 田中 今後の見通しは。 〇九年三~五月が

その状況を見て判断する。 考えている。新規の投資は で量産に移行できるものと った。一〇年には海外工場 一方で、中国のマーケット す。 アや中国に進出する日系企 が成長しているのを感じて いる。今後は中国国内シェ

(聞き手・上田しおり記者)

が、夏ごろから本社工場で 製品試作の受注が好調にな

いる。

ヤー賞(〇六年度)、

り、昨夏を上回るようにな

業向け製品の提供を目指